

令和元年度自治体SDG s モデル事業①

福島県郡山市

SDG s 体感未来都市 こおりやま

「健康」をキーワードに「経済」、「社会」、「環境」において、持続可能なまちづくりに向けた先導的取組を実施。オープンデータを活用した広域医療等の分析（EBPM）及びICTを活用した健康寿命延伸対策（EBM）を進めることで医療・健康産業の集積、健康寿命延伸・医療費抑制、環境負荷の少ない快適な生活環境の確保等を進める。

<取組課題>

医療・健康産業の集積・振興
～医工連携を核とした先進産業都市～

<取組課題>

健康寿命の延伸、医療費の抑制
～みんなが健康、みんなが担い手～

経済

産業

- 産業イノベーション事業（産官学金労言士の連携コーディネート、医工連携事業化コンサルティング）
- 多彩な市民とともに歩む新たな農業プロジェクト事業（アグリテック、農福連携）

農業

三側面をつなぐ統合的取組

「知の結節点」こおりやま
「全世代健康都市圏」創造事業

オープンデータを活用した健康づくり・生活習慣病予防対策、広域医療の分析（EBPM）

ICTを活用した科学的根拠に基づく保健指導による健康寿命延伸対策の推進（EBM）

「全世代健康都市圏」の創造

「知の結節点」として
「こおりやま広域圏」に拡大

社会

医療・健康

スポーツ

- 保健所と地域が一体となった健康推進
- 産医官連携によるがん検診の受診促進、糖尿病対策
- 簡易型自記式食事歴法質問票による実態調査・分析
- 科学的知見に基づき、プロが指導するスポーツを通じた健康づくり

環境

温暖化対策

エネルギー

環境学習

- 地球温暖化対策事業
- エネルギー地産地消推進事業
- 既存施設を活用した体感型環境学習施設の充実

<取組課題>

環境負荷の少ない快適な生活環境の確保
～良好な環境は成長・発展の源泉～



ふくしま医療機器開発支援センター



国立環境研究所福島支部



産総研 福島再生可能エネルギー研究所